



TCA

—NEWS—

Vol.30 秋号

発行
富山市民国際交流協会
広報委員会

〒930-0085 富山市丸の内1丁目4番50号
富山市国際交流センター(市図書館1階)内
TEL (076)442-1109 FAX (076)442-3807
発行責任者 広報委員会委員長 岡田昌代



デューク大学のキャンパス内にある日本庭園



ダーラム市の誇るデューク大学

デューク大学の広いキャンパスにある日本庭園は、回遊式の庭園で年月をかけて作られました。

池をめぐる散歩道には、木立や植込の間に大小の灯籠や七重塔、掛けて休む東屋、飛び石、大きな庭石などが見事に配置され、小さな滝や太鼓橋もあります。季節には、ツツジやかきつばたが咲きこはアメリカであることを疑うほどです。6年前、第1回海外研修「ダーラム市親善訪問」の際に贈った桜も大きく育っています。

会員募集

広げよう友情の輪

多国言語文化交流サークル

多国言語文化交流サークルは……

今、富山にどれくらいの外国の人たちがいらっしゃるかと存じですか。現在、富山市には約53カ国3,000人、富山県には約64カ国8,700人の方が生活していらっしゃいます。富山においてもいろいろな言葉で話しコミュニケーションされています。これからは、ますます国際化が進み、世界中で様々な文化を持つ人々との共生がもっと必要となる時代になって行くことでしょう。

そこで、富山にお住まいの外国の方々に招いていろいろな言葉と文化を学んでみようとの講座をスタートしました。第1回は、エジプト・アラビア語を勉強しました。

今後は、チェコ語、インドネシア語などを予定しております。あなたも一緒に勉強しませんか。

(毎週第1土曜日 10時から12時 当センター会議室)
(右から左へ読む)

ムクーレア ムーラサッア フラクコシ
(アラビア語) السلام عليكم شكرا
こんにちは ありがとう

第2回

2000. 7. 1(土)

ヘブライ語とイデッシュ語

講師 ポール サックス氏(アメリカ)
元県立小杉高校 英語指導助手

ヘブライ語は、聖書が書かれた言葉であり、旧約聖書の時代に話されたユダヤ人の言葉です。2000年以上も使われていなかったのが100年前に復活しました。

文字は、ヘブライ語のアルファベットを使い右から左に書きます。文字はすべて子音(22文字)ですが、発音は母音記号(ニクダー)を組み合わせてることによって表わします。

ムー ロヤシ ーダト (右から左へ読む)
שלום תודה
こんにちは ありがとう

イデッシュ語は、かつて東欧ユダヤ人の日常語でした。中世にドイツ語から生まれ、その後、十字軍やペストの流行によるユダヤ人の東方への移動に伴いスラブ語、特にポーランド語の影響を受けています。

また、1000年近く使われてきただけに、そして、世界各地で使われてきただけに膨大な文化遺産を有しています。ヘブライ文字を用いて右から左へと書かれます。

第3回

2000. 8. 5(土)

タイ語

講師 スナイ ウィジタパット氏(タイ)
富士通 勤務

タイ語には、声調があります。北京語は四声ですが、タイ語は五声もあります。タイ文字を使って表わし借用語が半数以上を占めます。特に多いのは、サンスクリット語、パーリー語、中国語、マライ語、カンボジア語、英語などです。語形変形がありません。

サフトティークラブ/カツ コーブクヌクラブ/カツ
สวัสดีครับ/ค่ะ ขอบพระคุณครับ/ค่ะ
こんにちは ありがとう

第4回

2000. 9. 2(土)

ハンガリー語 (マジャール語)

講師 カチョール ユディット(ハンガリー)

ハンガリー共和国は、とても遠い国のように思われますが、民族的にも言語学的にもアジアに近い国です。そして、富山とは、芸術・文化などを通じて文化交流が進められています。

ヨーロッパ中央にある山に囲まれた小さな国ハンガリーの歴史は、遊牧民族・マジャール族が、ウラル地方から移り住んできたのに始まります。

ハンガリー人は、もともとアジア的な身体特徴を持っていましたが、西ヨーロッパとの交流によって全く違った西洋的容姿を持つようになっていきました。

モンゴル、オスマン・トルコ、オーストリアなどに占領された時代もありましたが、1989年のソビエト崩壊により、現在の国になりその後絶えず変化をしています。

ハンガリー語は、ヨーロッパでは大変難しい言葉であるとされています。英語やフランス語とは文法の構造がかなり違います。

ハンガリー語は、日本語と同じように名前が姓・名の順番です。住所も日本と同じような順番で書きます。

また、動詞の語幹に接頭語や接尾辞をつけ加えるだけで、運動や行為の変化を簡単に表現できます。場所・方向・所属などを表わす場合には、前置詞をつけないで名詞の末尾にいろいろな接尾辞を膠着して表わし、この語尾の変化が日本語の「テニヲハ」と似ています。

ヨーナボトワ クッスヌム
Jó napot Köszönöm
こんにちは ありがとう

講師紹介

カチョール ユディット

Kacsor Judit

私はハンガリーのブタペストから来ました。大学卒業後12年間語学学校でドイツ語の非常勤講師をしていました。1996年、主人が日本の企業で働くことになり1999年5月富山へ来ました。私の主人はコンピューターエンジニアで、息子は4歳で日本の幼稚園に通っています。

富山は、居心地がとても良く、日本語と日本の文化を楽しく学んでいます。週末はいつも山や海に行ったり街にでかけたりします。金沢、宇奈月温泉、妙高高原、高岡、魚津にも行きましたし、船で能登島にも行きました。

富山市民国際交流協会の企画で、富山市にあるいろいろな美術館や観光名所に行ったり、数々の国際交流のイベントに参加する機会も得ました。

そして、富山ではたくさんの友達ができ、とても生活がしやすくなりました。もちろん漢字が読めないのが日常生活で困ることもあります。

しかし簡単な日常会話、買い物、また駅での切符の購入はもうそんなにたいへんではありません。

空いている時間は、自転車、水泳、ヨガを楽しんでいます。また、友人宅を訪問したり、招待したりしています。日本語を一生懸命勉強したいと思っていますが、今はまだまだ初級レベルです。

あと2年、富山に滞在しますが、もしその間機会があればいろいろなボランティアをしたいと思っています。



家族で国際交流フェスティバル'99に参加して…

夏まつり 2000. 8. 5 (土) **OWARA DANCE in TOYAMA**

第44回富山まつりの「越中おわら踊り」が富山市の城址大通りで行われました。企業や民謡グループなどを中心に49団体・約2,200人の浴衣姿の踊り手たちは、通りいっぱい大きな輪をつくり、胡弓の調べに合わせて優雅に踊り流して沿道を埋めた観衆を楽しませました。当協会の参加は今年で3回目となります。

当協会グループは、会員と富山在住の外国の人たちです。会員たちがそれぞれ浴衣や帯などを持ち寄り、当センターの会議室に莫藁を敷き、汗ビッシリになって、外国の人たちに浴衣を着せてあげました。ゆかた姿ができ上がるとみんなは喜んで、はしゃいで、早速ロビーで記念撮影会が始まりました。本番の踊りの前に疲れそう…。全員の仕度が終わって、揃って会場へ行き「富山市民国際交流協会」のプラカードを先頭に踊りの輪の中に入りました。彼らは、暑さも最高に、やや緊張しながら「おわら踊り」の講座で教ったものの、見よう見まねで踊りながら踊りの合間には、写真を撮り合うなどみんな楽しそうでした。時折、「疲れましたか?」と声をかけると「たのしいです!」「ありがとう!」のよるこびの返事が返って来ました。

踊り終えて興奮も冷めないままに、ワイワイと松川べりを歩きながらアフリカの、アジアの、地球のみんなと楽しかった!の熱い感動が伝わって来るようでした。



◀踊り終えて



プラカードを先頭に



◀ゆかた姿に喜んで、ロビーで記念撮影



見よう見まねで踊りましょう

インタビュー 外国から飛び入り!!

ちょっと、町に出たところ、たくさんの人たちが踊っているのに感動!
アメリカ マサチューセッツ州出身 BOBBI TORNHEIMさんは、
「2000年とやま世界こども演劇祭」に参加するため家族4人で来日しました。

アメリカでは、富山を知っている人はほとんどいません。そしてアメリカでは、いろいろな人種がいて、それが普通だと思っていましたが、日本に来てそれが普通でないことに気づきました。飛び入りで踊りの輪の中に入れてもらったり、浴衣を着せてもらったり、本当に素晴らしい感動をたくさんいただきました。世界こども演劇祭、美しい自然とステキな人たちと出会い…感動の連続です。富山スバラシイ!これで終わりではなく、これからも交流をしていきたい…。と



日本伝統文化の紹介



「越中 おわら踊り」

講師 福澤 赫一さん
須沼富美子さん

7月9日
当センター

中国、韓国、ハンガリー、フィリピンなど富山在住の留学生や研修生ら20数人が参加して「越中おわら踊り」を体験しました。参加者は、はじめにすげ傘に法被、着物姿で踊る講師の模範踊りを見学してから説明を聞き、種まきをするしぐさなどを表す手や顔の動きなどの指導を受けました。最後に全員で輪踊りをして「8月5日の富山まつりのパレードに参加しよう」と、繰り返し踊って練習しました。



「華道」

講師 堀田順子さん

9月17日
当センター

「身近にある花を使って、来客の際にテーブルの中央に置いて、どこからも見られるお花を気軽に生けてみましょう。」と、花バサミの使い方から習いました。

外国人お嫁さん交流会



一人でゆかたを着れるようになりました!

7月21日
当センター

「“富山まつり”には、自分のゆかたを自分で着て参加したい」と大はりきり。中国、韓国など出身のお嫁さんたちは、中川佳子さん、亀田文子さん、それからボランティア委員会のみなさんの指導で着付を習いました。そして「ゆかたも着られるようになって、帯のちょうちょ結びはもう完璧にできるようになった」と大喜びでした。



中国料理を
作りました!

7月6日
エルフ富山

タイ、中国、台湾、エジプトなど出身の外国人お嫁さん達20名が参加しました。赤ちゃんたちはかわるがわるに抱っこされたり、あやされたりして…。もうみんな仲よしくなって楽しそうでした。

銭輝さん、張敏さんの指導で中国料理を作りました。〈餡餅(餃子に似ている)、緑豆のお粥、冷し中華、ピータン豆腐〉

また、9月21日には、ウイウィン ヘルヤニさんの指導でインドネシア料理を作りました。

文化交流委員会

ボランティア委員会

寄稿

ご寄稿ありがとうございました。これからも、みなさまの声を届けていきたいと思
いますので、よろしくご協力下さい。

ここがすばらしいんだよ、日本

クスモ・ストウォー（東ジャワ出身）
東京工業大学 学生

日本へ来て、近代的な建物・自動車・電気製品・ファッションのみならず、伝統的なものもたくさん目にし、驚きました。たまに道で日本の伝統的な着物を着て歩いている日本人の姿を見かけたりして、まるでおしんが目の前に現れてきたようで、最初のころはなかなか信じがたかったです。日本が先進国であるにもかかわらず、2千年以上もの歴史を持った独特な文化や伝統をしっかりと守っている、という現実を見て非常に感心しました。これは他の先進国ではなかなか見られないので、素晴らしいものだと思います。上述のように三年間ほど富山という地方に住んでおり、日本の様々な文化や伝統的な風習に接触する機会に多く恵まれて非常に良かったです。

日本のことに関して感心したことや魅力的だと思うことはまだたくさんあり、すべてをここに述べることは難しいわけですが、最後に例にとってみようと思うのはその中で最も感心していることです。それは日本人に貧富の差があまりないことです。日本に匹敵する平等な国はないでしょう。私の母国の理想は平等に豊かな社会を形成することですが、これは単なる政府のスローガンみたいで世の中にこういう社会はありえないだろうと思っていました。しかし、母国にとってまるで高嶺の花のような理想的なこの社会はまさに現在の日本で実現しています。これを見た私は貧富の差がなく平等に豊かな社会が本当に存在していると自分の目で確信され、日本がこのような社会を実現できれば、私の母国もこれを実現できないわけではないだろうと考えています。そのために、いつも自信と希望をもって日本で専攻している化学工学をはじめ、いろいろなことを学んだり身に付けたりして、帰国したらこれを大いに活かしていこうと思います。平等に豊かな母国の社会の実現に少しでも貢献できれば何よりです。

1. 留学先（日本国）を選んだ理由

子供のころから日本の子供向けの番組をビデオで毎日のように見ていたので、日本のことを身近に感じていました。少し大きくなったときに日本について本や雑誌な

どで読んで多くのことを知ることになり、特にその技術の魅力に引かれました。

母国のインドネシアに比べて、日本ははるかに教育施設が優れており、特に最先端技術に関わる研究を盛んに行い、勉学や研究などをするのに最適な国だと思います。また母国で日本人の勤勉さや秩序正しさなどをよく耳にし、日本人を見習いながら、自分を鍛錬し、日本人に負けないほど一生懸命頑張っていこうと思い、極端に言えば日本を自分の修行場として選びました。

2. 留学の目的

私は日本の目覚ましい成長、特に高度成長期における技術・経済成長の秘密を知りたかったため、日本で科学をはじめ、経済や日本文化など様々な分野を勉強しています。他の先進国に比較すると、日本は特に実用研究に重点をおいて取り組んでいます。私は理論ばかりよりも実用化できる研究をし、帰国したらすぐ日本で学んだことを大いに活用しようと思います。これが私の留学の主な目的です。富山高専で活性炭素繊維への低濃度領域におけるシクロデキストリンの吸着特性について研究してきました。このテーマを選んだ理由は活性炭による吸着が工業において極めて重要な過程であるからです。東京工業大学では卒業研究のテーマを確実にまだ決めていませんが、環境問題あるいは触媒技術に取り組む研究を行ってみたいと思います。

第二番目の目的は日本で国際感覚を身につけ、自分の視野を広めることです。専門分野などを学びながら、日本人や他の国から来た留学生たちとの交流を通じて、異文化への理解を常に深めたいと思います。異文化を理解することによって、自分の人生が豊かになるのみならず、自国の文化への理解も更に深まると思います。



ホストファミリー 富川家でお正月を迎えて

花火大会

日本語教師会“ゆうゆう”
跡上 裕子

8月1日、富山市民国際交流協会の日本語講座で勉強している富山在住の外国人の日本語学習者のみなさんと花火見物に行きました。仕事帰りの方、ご家族おそろいで参加の方、浴衣姿できめた方などが続々と国際交流センターに集まり、いっしょに神通川の河川敷に向かいました。

到着して場所をきめるや否や、激しい夕立ちに見舞われました。みんなで急いでシートを頭上に持ち上げ、シートは瞬く間に全員が入る大きな傘に早変わり。この巨大な傘のもとでの一風変わった自己紹介の光景は、きつといつまでも忘れないでしょう。雨はまるで見計らったかのように開始直前に上がり、やがて花火の打ち上げが始まりました。みんな時折カメラのフラッシュを焚きながら、夜空に咲いては散っていく光の花に見入っていました。

ところで、日本では花火といえば夏の風物詩ですが、外国ではどうなのでしょう。フィリピンや南米出身の方々によると、お国では花火は新年のお祝いに打ち上げるものだそうです。ただ、きれいなのは日本の花火のほう、とみなさん口をそろえて言っていました。

こちよい夜風に吹かれながらの帰り道、授業のときはまた違うリラックスした表情でみなさんが普段の暮らしぶりなどを話すのを聞く時、「いい時間だなあ」という思いがじんわりと胸に広がってくるのでした。



世界の観光と物産展 「2000とやま国際フェア」

異国情緒たっぷりの会場に入ると、今回のメイン国、韓国の音色、伝統芸能「サムルノリ」に圧倒され、そして、イランのチャイ（紅茶）が振る舞われ、中東の味を楽しみました。

大バザール会場では、世界各国の民芸品、特産品がならび国際色豊かな伝統文化、食の競演に訪れた人たちは、海外旅行の雰囲気を楽しみながら買物したり会場を見て回ったりとにぎわいました。



6月30日～7月2日 テクノホール

日本語集中講座

日本語ボランティア登録者のための研修会の実習として平成12年8月22日(火)から26日(土)まで5日間、午前は入門・初級、午後は読解・聴解漢字の5クラスが開催されました。

学習者の皆さんは午前8名、午後10名延べ18名で、出身国は中国、カナダ、台湾、パラグアイなど7カ国でした。なかには、午前には初級、午後には聴解というように1人で2つのクラスで勉強した学習者が4名もいました。



「日本語ボランティア」は、日本語学習を必要としている人たちに、日本語学習を支援しています。

お知らせひろば

お申し込み・お問合せは当協会まで
TEL 442-1109 FAX 442-3807

国際交流フェスティバル2000

- ・と き 11月11日(土) 13:00～18:00
11月12日(日) 10:00～17:00
- ・ところ 富山市民プラザおよび大手モール
- ・内 容 ミュージカルなどステージ公演 日本語講座などワークショップ ヨーガ・太極拳体験 講演(脚本家 山田太一氏) 各団体の紹介ブースなど

※外国人による日本語弁論大会も開催されます
※ボランティアスタッフ募集中!

国内研修 “国際交流先進都市に学ぶ”

- ・と き 11月22日(水)～23日(祝) (21日夜 出発)
- ・ところ 千葉県浦安市国際交流協会
- ・人 員 20名程度
- ・会 費 20,000円(予定)
- ・申込み 11月2日まで

海外研修

- ・と き 2001年2月9日～13日
- ・ところ ハワイ
現地の友好団体訪問・交流・市内観光などを行います
- ・人 員 20名程度
- ・旅 費 160,000円(予定)
- ・申し込み 12月21日まで(予約金 30,000円)

異文化交流しませんか!

- ・茶 道 10月8日(日) 県知事公舎

お嫁さん交流会

- ・日本の正月料理 11月30日(木) エルフ富山
- ・年忘れパーティー 12月21日(木) 当センター

国際ほのぼの大合唱

- ・と き 11月23日(祝)
- ・ところ オーバード・ホール
- ・問合せ 童謡フェスティバル実施委員会
TEL 421-1669 小柳まで

2000 チャリティークリスマス

- ・と き 12月16日(土) 18:30～20:30
- ・ところ 富山YMCA本館(富山市堤町通り)
- ・会 費 未定
- ・問合せ TEL 425-9001 富山YMCA

10月は国際協力月間です

北東アフリカ緊急募金のお願い。(ユニセフ(国際連合児童基金)では国際的な支援を呼びかけており、当協会へも「緊急募金の協力」のお願いがありました。)

アフリカの角(北東アフリカ:エチオピア、エリトリア、ソマリア、ジブチ、スーダン等)では、3年間にわたる降雨の不足による干ばつと紛争によって住民1600万人が深刻な影響を受けております。この地域の子どもと女性たちのためにみなさまのあたたかいご協力をお願いします。

みなさまの善意は(財)日本ユニセフ協会を通して贈ります。(第1回は、12月末を予定しております)



タイからの青年



“サヨナラパーティー”もう、みんな仲よしに！

「JICA21世紀のための友情計画」でアセアン混成青年が来富しました。我家では、9月8日から10日までの3日間、はじめてのホストファミリーを体験し、たくさんの感動がありました。

彼は仏教徒だったので、まずは我家のお仏壇にお参りしてもらいました。鈴（リン）を珍しそうに叩いて拝んだ後、タイ式の深々と丁寧にお辞儀をする拝み方を教えてくれました。これがあの素晴らしい3日間の幕開けでした。 会員 藤白美樹さん

♪音楽は世界共通語♪



7月9日 サンフォルテ

W・W・T（ウイメンズ・ウイング・トヤマ）は、富山市在住の外国人との交流会「あなたも大正琴を弾いてみませんか？」を開催しました。

会員の奥野せい子さんの指導で大正琴

を習い、みんなで「きらきらぼし」を合奏しました。日本のお茶やお菓子を味わいながら音楽を通して楽しく交流しました。

富山県青船会スポーツフェスティバル

インドネシア、ブラジルなど様々な国の留学生や富山在住の外国人が多数参加し、ビーチバレー&バーベキューを楽しみました。ビーチバレーでは、国を越えて一球のビーチボールをつなげることで、さわやかな交流を深めました。昼食のバーベキューは、みんなが協力して、チームや勝負に関係なく談笑し、鉄板を囲んでいました。



7月2日 太閤山ランド

当センターロビーを利用しませんか！

- ・当センター展示場のパネルをご利用下さい。
- ・個人・団体を問わず、国際交流や国際協力などの写真や絵画を展示できます。
- ・問合せは当センターまで

今年は「平和の文化国際年」です

国連総会は、西暦2000年を「平和の文化国際年」と宣言しました。ユネスコ（国連教育科学文化機関）が提唱し、国連が定め「平和の文化国際年」を記念して平和について考えるプログラムが、日本で、世界で実施されています。

わたしの平和宣言

ユネスコは、世界中の人びとに国際年の意義と目的を知らせ、「戦争と暴力の文化」から「平和と非暴力の文化」への転換のための運動に参加を求めるために、「わたしの平和宣言」をつくり、広く世界中の人びとに署名を呼びかけています。

「わたしの平和宣言」は、パリで開催された「世界人権宣言制定50周年」の祝典に集まったノーベル平和賞受賞者たちによって、私たち一人ひとりが守るべき誓いとして作成されました。

平成12年度団体・法人会員のご紹介

富山市民国際交流協会の活動に賛同され、会員としてご加入いただいた団体・法人の皆さんをご紹介します。（9月末現在）

朝日建設(株)	(株) インテック	(株) 銀鱗
言語研究所ヒップファミリークラブ	国際ソロプチスト富山	小林建設(株)
五本水産(株)	サクラボックス(株)	在日大韓民国民団富山県地方本部
JTB富山支店	(株) 砂子阪工業所	大成興業(株)
武内プレス工業(株)	立山科学工業(株)	大東印刷(株)
とうざわ印刷芸芸(株)	(株) 富山環境整備	富山ライオンズクラブ
富山平成ライオンズクラブ	富山県青年海外協力隊を育てる会	富山県中小企業団体中央会
富山県日韓親善協会	富山県労働者福祉事業協会	(財)富山市体育協会
富山市翼の会	(株)富山市民プラザ	富山商工会議所
富山商工会議所婦人部	(財)富山生活環境サービス	富山中央水産(株)
富山テレビ放送(株)	(有) 富山電産	富山日豪ニューゼaland協会
富山冷蔵(株)	日本・ロシア協会富山県支部	日本海ガス(株)
日本海ツーリスト(株)	(株)日本旅行開発	林建設工業(株)
阪神容器(株)	(有)富士プリント社	富士メリヤス(株)
(株)宝来社	(株)北陸銀行	北陸電力(株)富山支店
(株)北陸パロン美装	堀江硝子(株)	丸富商事(株)
(株)源	(株)宮本工業所	名鉄観光サービス(株)富山支店
(株)名鉄トヤマホテル	山口物流(株)	(株)リッチェル
連合富山・富山地域協議会		

編集後記

暑い夏の夜、富山在住の外国人の人たちと一緒にゆかた姿で「富山まつり」に参加し、「おわら踊り」を汗ビッシュリで踊りました。彼らは「スバラシイ体験、楽しかった。感動しました。思い出をいっぱいありがとう」と。

これからも富山に在住する外国人の数が多くなり、異文化交流のニーズも高まってくると思います。それぞれの国の間には、いろいろな異いがあり、その異いを知って認め合って解り合うことが大切です。島国で生まれ育った私たち日本人は、異文化に接することによって、自己を再認識し、今までの生き方を省るよい機会を掴むことになると思います。

21世紀を迎えるとき、国際交流を一層意義あるものにするためにあなたも参画しませんか。そして、行動しましょう。

広報委員長 岡田 昌代